

# 大分県グローバル人材育成推進プラン 第3ステージ (令和3～6年度)

## 「5つの力の総合力」によるグローバル人材の育成

①挑戦意欲と  
責任感・使命感

②多様性を受け入れ  
協働する力

③大分県や日本への  
深い理解

④知識・教養に基づき  
論理的に考え伝える力

⑤英語力（語学力）

経緯

※平成26年、グローバル社会を生きる大分の子どもたちが、世界に挑戦し、多様な価値観を持った人々と協働して未来を切り拓いていく上で必要な5つの資質・能力を定義し、「大分県グローバル人材育成推進プラン 第1ステージ(平成27～29年度)」を策定  
※平成30年、第1ステージの成果・課題に基づき、「大分県グローバル人材育成推進プラン 第2ステージ(平成30～令和2年度)」を策定

## 第2ステージの取組

### (1) 小中高一貫したグローバル人材育成推進モデルの構築

◎イングリッシュ・デイ・キャンプ  
【概要】郷土の魅力をALTに発信  
【実績】小中学生243名が参加

step up

◎グローバルリーダー育成塾  
【概要】世界の課題解決策を議論  
【実績】高校生712名が修了

step up

◎オンライン・グローバル・キャンパス  
【概要】バーチャル留学を体験  
【実績】高校生22名が修了(R2)

◎スタンフォード大学遠隔講座  
【概要】シリコンバレーの起業家等と交流  
【実績】高校生60名が修了(R1-2)

### (2) 県下へのグローバル人材育成推進モデルの普及

◎オンライン・スピーキング・レッスン  
【概要】ALTと“1対1”で英会話  
【実績】22校の高校生が受講(R1)

◎国際交流プラットフォーム  
【概要】国内外の教育機関等と交流  
【実績】25校の高校生が参加

◎国際的教育プログラムの研究  
【概要】教材・授業研究等を実施  
【実績】教員4名が参加(R1-2)

### (3) 海外留学の促進

◎留学フェア・留学支援金  
【実績1】留学フェアに中高生614名が参加  
【実績2】留学支援金を高校生46名が活用

## 第2ステージの成果

### 「大分県長期教育計画」指標の伸長

- 国際的に活躍する資質能力を持つ生徒 : 48.1% (H29) → 54.9% (R2)
- 外国人とコミュニケーションを図った生徒 : 22.4% (H29) → 57.0% (R2)

## 第2ステージの課題

### 「5つの力の総合力」①⑤に係る指標の停滞

- 留学や海外との仕事に興味を持つ生徒 : 30.5% (H29) → 31.9% (R2)
- 英語で積極的にコミュニケーションを図る生徒 : 24.9% (H29) → 27.2% (R2)

## 第3ステージの基本方針

### A 第2ステージの継続と充実

- 世界的な“ヒト、モノ、カネ”の流れの停滞
- ICT環境の整備(児童生徒の1人1台端末等)
- **日本に居ながらにしてリアル・バーチャル問わず世界とつながる機会の拡大**

## 第3ステージの重点ポイント

### B 挑戦意欲等を喚起する取組の拡大

- ◎グローバル・ラーニング・ハイスクール(新)
- 【概要】育成塾モデルの年間プログラムを学校で体験  
(1)講演 (2)留学生と協議 (3)育成塾で発表
- 【対象】高校5校 ※代表グループ

### C 小中高を通じた英語4技能の強化

- ◎英語4技能テスト(新)
- 【概要】データに基づき授業改善PDCAを確立  
(1)テスト (2)結果分析 (3)研修 (4)授業実践
- 【対象】小学校18校・中学校18校・高校39校

目標(令和6年度)……『国際的に活躍する資質能力を持つ生徒』: 60% 『外国人とコミュニケーションを図った生徒』: 50%